No.373

広報 みぶ

2年 5月

がんばってるね 新1年生

この春、本町にある８つの小学校では、あわせて５４８人の子供たちが入学しました。

新しいランドセルを背にスタートした学校生活も、早や１ヵ月が過ぎ、もうすっかり慣れたようすで、教室ではお友だちといっしょに、先生の質問に元気いっぱいに手を上げ、輝いたひとみと大きな声ではきはきと答えていました。

（写真は、安塚小学校１年２組の教室にて）

発行 壬生町役場　編集 総務部企画財政課 毎月15日発行　〒321-02栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号☎0282-82-1234～6

清水町政がスタート

四月十六日清水英世町長が初登庁

去る三月二十五日の町長選挙で当選した清水英世新町長が、四月十六日、初登庁しました。

役場正門前に多数の町民が見守る中、清水町長は職員に出迎えられ、その後、正庁で町長訓辞をし、清水町政がスタートしました。

就任にあたって

このたび、私は町民の皆様のご支援により、当選の栄に浴することができ、去る四月十六日町長に就任いたしました。榆井前町長の後継者として、町政を担当するわけですが、総合振興計画を行財政運営の基調に、住民優先の行政を推進してまいりたいと存じます。今後とも、町民各位の絶大なご支援を賜りますようお願いいたします。

この機会に、私の抱負の一端を申しあげ、皆様のご協力をお願いいたします。

まず、私は、総合振興計画を着実に推進していきたいと考えております。この計画には、本町の恵まれた自然と文化、地理的条件等を生かし、健康で文化的な住民生活の確保と、豊かで魅力あるまちづくりを目標に、さまざまな施策が盛り込まれています。これらの施策を着実に実施していきたいと考えております。特に、今後は、上、下水道の整備、北関東自動車道沿線拠点開発整備、運動公園整備などの大型プロジェクトが目白押しの状況にあります。私は、県との太いパイプを利用し、これらのプロジェクトに積極的に取り組み、社会資本の充実に努めてまいりたいと思います。

初登庁で花束を受ける

これまで、ハード面の施策について触れましたが、次に、ソフト面の施策について述べてみたいと思います。

近年のように、価値観の多様化による市民生活の複雑化の中では、行政がいかに市民生活にこたえていくかが、まちづくりの大きな課題となっております。まちづくりの基本は、日常生活に必要な環境の整備、住民相互のふれあいの促進、隣人愛や連帯意識などを基調とした人間性豊かな生活を営むことのできる地域社会の創造であると考えております。したがいまして、ハード面の事業に積極的に取り組むとともに、町民の多様な生きがいにこたえ、町民が壬生町をふるさととして愛し、そこに暮らす人を愛し、町民自らが素晴しい町であると誇りに思えるような町にするため各種の施策を積極的に取りあげてまいりたいと考えております。具体的には、生涯教育、コミュニティづくりの推進、高齢化社会に対応する福祉対策、スポーツ・レクリエーションの振興などであります。

最後に、壬生町の将来像をデザインして、グランドデザインを作ってみたいと考えております。私は、町内を歩いてみて、本町は、都市化の波にさらされて、本来の良さがなくなりかけているのではないかと不安になりました。ここで、市制施行にむけて、壬生町のあるべき姿を町民みんなで考え、デザインし、グランドデザインを策定する必要があるのではないでしょうか。壬生町を都市のよさと農村のよさを生かし、うるおいのある明るく住みよい町にするため、緑と太陽と空間を十分取り入れた田園都市としてのまちづくりを皆さんと一緒になって考えていきたいと思います。

いろいろ抱負の一端を述べましたが、私は、町政を担当するにあたって、町のすみずみまで届く、きめの細かい、血の通った町政を心がけたいと思います。今後とも、町民皆様の絶大なご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

退任にあたって

榆井　章三

町民の皆様、4月15日をもって町長を退任いたしました。

顧みますと町民皆様のご支援の下に町長に就任しましてからはや八年、行政の執行に全力を傾注して参りました。お陰様で私の目標でありました文化の香り高い連帯感あふれた人間性豊かな町づくりに大きな成果を挙げることができました。行政の執行にあたりましては、総合的な見地に立って健全な行財政運営を図るため、町総合振興計画を基調として諸施策を進めて参りました。特に、将来を担う小中学生のため義務教育施設の充実に努めるとともに、町民のふれあいとコミュニティ関連施設として壬生中央公民館をはじめ地区公民館、ふれあい広場やふれあいプール、公園等の整備に努めて参りました。また、生活環境整備におきましても公共下水道の区域拡大と永年の懸案でありましたし尿処理施設も関係者のご協力のもと完成することができました。その他計画しました諸事業も推進されております。北関東自動車道は今後の二十一世紀に向けての本町の地域づくりにおいて最も重要な要素であり、沿線地域の都市施設整備が必要であります。また、高齢化社会に向けキメ細かな行政の推進が大事なことであります。

後任の清水新町長は県教育次長まで務めた方であり、県との太いパイプを生かしこれらの事業の推進を図り心豊かな町建設と市制施行に向け積極的な活躍が期待されております。どうか新町長に町民皆様のご支援をお願いいたします。最後に、町民皆様のご幸福と町政の益々のご発展を祈念し退任のあいさつといたします。

町民や職員に見送られて

臨時議会で 議長に稲葉次雄氏 副議長に粂川誠市氏が就任

町長及び町議会議員選挙後はじめての臨時町議会が、四月二十日に開かれ、議長に稲葉次雄氏、副議長に粂川誠市氏がそれぞれ就任しました。

新議長の稲葉次雄氏

新副議長の粂川誠市氏

紙のリサイクル

紙ごみを減らし 資源の有効利用を

「一家庭から回収された古紙が、どの程度省資源に役立っているのかしら」と疑問をもつ方もいると思います。

地域によっても違いますが、一家庭当たりの一年分の新聞が、直経十四センチ高さ八メートルの立木約一本に相当するといったら驚かれるでしょう。

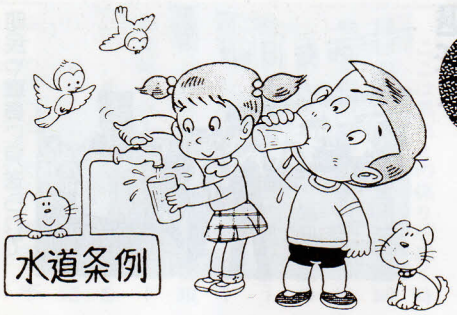
家庭の中を、一度ぐるっと見回してください。新聞、雑誌をはじめ靴やワイシャツ、洗剤などの箱、段ボール箱などが目につくと思います。

これらがいらなくなったときに、ごみとして捨ててしまうのでは、資源の有効利用になりません。家庭内で集めて、チリ紙交換や集団回収などに出すようにしましょう。

では、回収された古紙は実際どのような形で、わたしたちの生活に戻ってくるのかご存じですか。新聞や雑誌はもちろん、トイレットペーパーやチリ紙、絵本、アルバム、紙テープなどには、ほとんど古紙が入っています。

また、せっかく古紙を回収しても、それが紙の原料として使われなければ、結局ごみとなってしまいます。

各家庭で、個人個人が古紙の再生利用の意義を見直し、紙のリサイクルを実践していきましょう。



水大切にしたいね

◇水道週間 6月1日～7日◇

我が国の水道行政は、明治二十三年に水道の法律が制定されてから、今年で満一〇〇年を迎えました。

この間、水道はめざましい普及、発展を遂げ、昭和三十四年にわずか四八・七％であった普及率が、今日では九四・二％と高普及時代を迎えています。

今や水道は、国民の健康で文化的な日常生活を支える最も重要な施設の一つであり、社会的経済的な諸活動をささえる上で不可欠なものとなっています。

しかし、近年我が国の水道を取り巻く状況には、極めて厳しいものがあり、水需要の増大に対応できる水資源の開発はもとより、渇水時や災害時における給水確保体制の整備など、ライフラインの確保対策の強化が求められています。

一方、水道料金の格差の平準化や安全でおいしい水の安定的供給の確保などに対して、新たな取組みが必要となっています。

このような水道をとりまく状況と諸問題について、みなさんの理解と関心を高めつつ、公衆衛生の向上、生活環境の改善を図りながら、水道事業を発展させていこうと、水道週間が六月一日から七日までの一週間行われます。

町の水道事業をみると、県道宇都宮・栃木沿線を中心に、中央配水場二カ所、北部配水場四カ所、南部配水場三カ所の計九本の井戸から地下水をくみ上げて給水しています。配水量は一日九、二七四キロリットル、給水戸数七、七一二戸、給水人口二五、六一九人で普及率六四％となっています。

水は大切な資源です。水道週間を機会に、町の水道事業にご理解をいただき、水をむだなく上手に使うようにしましょう。

節水にご協力を

①歯みがきは、流しっ放しではなく、コップを使う。
②洗濯のすすぎも上手に工夫して流しっ放しにしない。
③浴槽の残り湯を洗濯や掃除、まき水に利用する。
④バケツ洗いで洗車をすればバケツ五杯できれいになります。
⑤洗面や炊事のときに、こまめに水量を調節して使う。

きれいな町に

環境美化キャンペーンにご協力ください

道路や観光地などでのゴミの散乱は、大きな社会問題となっています。増え続ける空き缶などの「ゴミの投げ捨て」を防ぐには、何といってもわたしたち一人ひとりの心がけが大切です。

そこで、本年度も「関東地方環境美化運動の日」（五月三十日、ゴミゼロの日）を中心とした統一美化キャンペーンが、展開されることになりました。

当町においても、関東地方で統一的に事業が展開される六月三日（日）に、次のような収集活動を計画しています。

町内の各自治会においても、自治会長さん及び保健委員さんを中心に、自治会内の道路・公園などの清掃や散乱している空き缶の収集に、積極的な参加、ご協力をお願いします。

収集活動内容

実施日 六月三日（日）午前八時十五分から

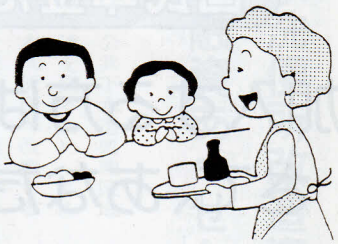
場所 東雲児童公園、県道宇都宮～栃木線（北部配水場入口～総合運動場～今井）、国道三五二号線（稲葉出張所～役場）、壬生バイパス入口

内容 主に空き缶などの収集

持ち帰り袋の配布など

参加者 協力団体――婦人会、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、商工会、商工会婦人部、商工会青年部、農協婦人部、消費者友の会、生活改善クラブ協議会、女性ドライバークラブ、母子福祉会、青少年クラブ、下都賀漁業協同組合壬生支部。町職員。

食事と健康 ⑬



おやつとスナック菓子

子供たちにとって最もポピュラーなおやつ、それはスナック菓子です。国民栄養調査の結果でも明らかですが、その中で代表的なものがポテトチップスです。ポテトチップスといっても、その種類の多さには驚くばかりですね。

さて、おやつとして食べるスナック菓子の問題点をあげてみましょう。

まず、一袋食べてしまいがちなので、エネルギー過剰摂取による肥満が心配です。ポテトチップス一袋分のエネルギーは、チョコレート一枚分に相当し、実に五〇〇キロカロリーにもなります。

また、間食で一袋食べてしまうと、三度の食事に影響し、本来摂り入れるべき食品が食べられず、バランスをくずした食生活になります。

そして、塩分や香辛料などを加えたエスニック風の激辛ブームに伴って、舌がヒリヒリするほどの濃い味つけにハッとします。成人病の若年化が進んでいる今日、子供のうちから薄味に慣れさせるように言われていますが、スナック菓子のような濃い味を好んでしまうのも心配です。

子供におやつを与える場合、その量と質と時間を決めましょう。そして、三度の食事では摂りきれない栄養素を補う、という意味をふまえて与えてください。スナック菓子は、適量を皿に取り、牛乳や果物を添えて食べさせる工夫をするとよいですね。

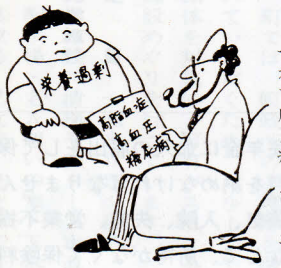
成人病の予防は、子供のころから正しい食習慣を身につけることが大切です。

太った子供は太った大人になり、やがて成人病をひきおこすことが多いものです。

また、思春期の偏った食生活は、将来の健康にも悪い影響を与えます。

飽食の時代と言われていますが、明日を担う子供の健康のために、もう一度、食物に対する正しい理解を深めてみませんか。

幼児から小・中・高校生のお子さんをお持ちの方で、お子さんの食事についてお悩みの方はどうぞ、ご相談ください。



子供の食事(栄養)相談をしています

役場福祉課栄養士まで

☎82－1234内線 113

身近な税のいろいろ ⑲

確定申告が間違っていたときは

確定申告をした後で、計算違いなど申告内容に間違いがあることに気づいたり、あるいは、うっかりして確定申告することを忘れている方はいませんか。

栃木税務署(☎(22)0885)に用紙がありますので、ただちに申告の手続きをしてください。

税額を多く申告していたとき

「更正の請求」をして正しい税額に訂正することができます。

更正の請求ができる期間は、申告期限から一年以内ですから、平成元年分の申告所得税は平成三年の三月一五日まで、平成元年分の消費税の申告については、平成三年四月二日までです。

税額を少なく申告していたとき

「修正申告」をして正しい税額に修正してください。

修正申告は、税務署から更正を受けるまではいつでもできますが、税務署の調査を受けた後で修正申告したり、更正を受けたりすると加算税がかかります。

また、新たに納めることになった税額は、修正申告書を提出する日に、延滞税がかかる場合には、本税と併せて納めてください。

確定申告を忘れていたとき

ただちに申告してください。

「期限後申告」といって、税務署から決定を受けるまではいつでもできます。加算税は五%です。修正申告の場合と同様延滞税がかかるときもありますが申告書を提出する日に、本税と併せて納めていただくことになります。

手続きなどについて、ご不明な点がありましたら、ご相談ください。

○栃木税務署 ☎(22)0885

○税務相談室 ☎(23)7435

国民年金だより

加入する方は３種類。さて、あなたは？

国民年金は、歳をとった時、また、不幸にして障害者や母子家庭となってしまった時に基礎年金を支給して生活の安定を図ることを目的とし、国が年金を支給する制度です。
基礎年金を受けるためには、きちんと保険料を納めなければなりません。

私は…	あなたは…	
●農業・自営業者・自由業者である。 ●勤め先に年金制度がない。 ●配偶者(夫または妻)が厚生年金保険、共済組合に加入しているが、所得があるため扶養になっていない。 ●無職（失業中、病気入院中など）である。 ●遺族給付の受給権者である。 ●障害給付の受給権者である。 ●国会議員、地方議会の議員である。	**第１号被保険者** 農業、自営業などの日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の方	国民年金に加入の届出をして保険料を納めなければなりません。 ※病気、入院、失業、営業不振などで、所得がなくて保険料を納めるのが困難な人は、国民年金の窓口に申請してください。 承認されますと保険料の納付が免除される制度があります。
会社、官公庁に勤めていて、勤め先で厚生年金保険、共済組合に加入しています。	**第２号被保険者** 厚生年金保険、共済組合に加入している方	国民年金に加入の届出は不要です。 保険料は、厚生年金保険、共済組合から必要な額だけ拠出金としてまとめて支払われますので、納める必要はありません。
配偶者（夫または妻）が会社・官公庁に勤め、厚生年金保険、共済組合に加入していて、その扶養になっています。 ※主にサラリーマンの奥さん。	**第３号被保険者** 厚生年金保険・共済組合に加入している方の扶養になっている配偶者で20歳以上60歳未満の方。	国民年金に加入の届出が必要です。 保険料は配偶者（夫または妻）の加入している年金制度でまとめて負担しますので納める必要はありません。
●全日制の学生（各種学校の生徒も含む）です。 ●厚生年金保険、共済組合から老齢年金を受けている。	**（任意加入者）** 希望して加入することができます。	国民年金に加入の届出をして保険料を納めます。

水洗便所改造資金の融資あっせん制度について

町では、公共下水道処理区域内の普及促進を図るため、くみ取り便所を水洗便所へ改造するために必要な資金を、融資あっせんいたします。

融資を希望される方は、下水道課または排水設備公認工事店にご相談ください。

融資あっせんの対象工事

処理区域内において、くみ取り便所から水洗便所に改造する工事。また、し尿浄化槽を廃止して、公共下水道に接続させる工事。

融資あっせん対象者

①処理区域内の建築物の所有者またはその所有者の同意を得て使用する方。

②下水道使用料・下水道事業受益者負担金及び町税を完納している方。

③確実な連帯保証人を有する方。

融資あっせんの条件

㋑限度額……改造工事一件につき三十五万円以内

㋺返済方法……融資を受けた翌日から三十五か月以内で、毎月一万円返済。ただし、繰上げ返済もできます。

㋩利　子……町で負担。ただし、返済の遅延による利子は借主の負担になります。

◇融資あっせんの申込みは、排水設備の計画確認申請の際、提出してください。

◇審査の結果、融資あっせんが決定したときは、「融資あっせん決定通知書」を送付します。その決定通知により融資機関で手続きしてください。

〈融資の時期〉

●工事完了検査合格のあとになります。

〈取扱融資機関〉

●足利銀行（壬生支店・おもちゃのまち支店）

●宇都宮信用金庫（壬生支店）

●栃木銀行（おもちゃのまち支店）

●栃木信用金庫（おもちゃのまち支店）

目で見る町政

〝施設めぐり〟をご利用下さい

町では、町政へのご理解を深めていただくため、グループや団体を対象に、町有バスによる施設めぐりを行っています。

定　員　一回当り15～40名

見学施設　清掃センター・水道配水場・老人憩いの家・下水処理場・児童館・中央公民館・図書館・歴史民俗資料館・保健福祉センター・黒川の里ふれあいプール・嘉陽が丘ふれあい広場等。

申込み方法　直接又は電話にて役場企画財政課　広報広聴係（☎八二―一二三四）へお申し込みください。

図書館だより ㊿

貸出、人口の二倍以上

―元年度の利用状況―

平成元年度の利用状況は、左の表のようになっています。

貸出の合計が9万冊余、壬生町の人口の2・28倍になりました。昭和63年度の貸出が6万5千冊でしたから、前年度より1・4倍の伸びになっています。

このように大きく伸びた最大の理由は、移動図書館〝BMゆうがお・みぶ〟の巡回が始まったことが考えられます。移動図書館での貸出は、昨年のちょうど2倍にもなっています。

今年度は10万冊を目指します。

平成元年度の利用

※本館

入館者数	38,319人
貸出冊数	74,798冊

※移動図書館

利用人数	3,368人
貸出冊数	15,331冊
貸出合計	90,129冊

◎昨年度最も貸出された本

○一般書では、倉橋燿子著『風を道しるべに2』　20回

○児童書では、ボンゼルス原作『みつばちマーヤ』　31回

傾向としては、一般書が小～高校生に人気の「講談社X文庫シリーズ」や赤川次郎・内田康夫・西村京太郎の小説が、また児童書では『みつばちマーヤ』に代表される名作の絵本やTVアニメにもなっている『アンパンマン』、そして『バーバパパ』『ノンタン』のシリーズなどが、よく読まれています。

行事のごあんない

◎「ひばりの会」の皆さんによる紙芝居と絵本の会

○6月9日(土)午後2時30分から

ゆうがお・みぶの巡回予定

○**6月7日**(木)　藤井小学校

○**6月8日**(金)　稲葉地区公民館

○**6月13日**(水)　安塚小学校

○**6月14日**(木)　壬生東小学校

○**6月20日**(水)　おもちゃ駅東（幸町一丁目なかた洋品店西）

○**6月21日**(木)　羽生田小学校

○**6月22日**(金)　壬生北小学校

※時間は午後2時～4時です。

町民のひろば

「町民のひろば」はみんなで作るページです。身近なニュースやできごとを紹介しますので、掲載を希望される方はお気軽に町民室（㉜二三四内線一二五）までご一報ください。

初代ミスグリーンに輝く

六美町南部の田中知美さん

県と県緑化推進委員会が募集した。'90ミスグリーンに、当町の田中知美さん（二十歳・六美町南部第一）が選ばれ、四月三日県議会議長室で任命式が行われました。

このコンテストは、今年から制定された「みどりの日」を記念し、緑化運動のPRやイベントを盛り上げるため、明るく健康的な女性を募集してイメージアップを図ろうと、初めて開催されたもので、応募者七十三人の中から見事栄冠に輝きました。

田中さんは、今春短大の英文科を卒業され、社会人になられたばかりで、今後一年間県代表として、マロニエフェスティバルや植樹祭、そして九月には国際花と緑の博覧会などの各種イベントで活躍されます。

釣りシーズン到来！

アユの稚魚を放流（下都賀漁業協同組合）

春のあたたかい日ざしを受けて、日光連山の雪もとけ、川の水温も上昇し、いよいよ釣りシーズンが到来です。

四月十三日、下都賀漁業協同組合壬生支部（鈴木利一支部長）では、六月三日のアユ解禁を前にして、アユの稚魚二〇〇キロ（ムラ）を黒川の三か所（藤井橋、東雲橋、福和田橋下流）に放流しました。

◀藤井橋の下でアユの稚魚が放流されました。

平和の誓い新たに

二〇〇名が出席し慰霊祭行う

四月七日、桜花舞う東雲児童公園慰霊碑前において、慰霊碑管理委員会（佐藤三郎会長）主催による戦没者合同慰霊祭が、町遺族会、軍恩会、日傷会の方々約二百名が参列してしめやかに行われました。

先の大戦で祖国のために身命を捧げられた七八〇余柱の英霊に対し、佐藤会長をはじめ楡井町長、梁島町議会議長ら多数の来賓の方々が追悼の言葉を述べられた後、平和への誓いを新たに全員で菊の花を献花し、ご冥福と平和を祈願しました。

◀慰霊碑の前で、戦争の悲しみを胸に

体験レポート

友愛の翼に参加して

障害者に海外旅行の夢を実現させようと、栃木市の心身障害者授産所「わらしべの里」（金坂直仁理事長）が企画した「友愛の翼」に参加し、障害者とその家族、ボランティアの人たち（計六十一名）とシンガポール六日間（四月二日～七日）の旅に同行してこられた田村健一さん（町社会福祉協議会職員）のレポートです。

シンガポールでお世話になったシャアリーさん(左)と現地老人ホームにて

翼を広げよう

今回の研修は、栃木市にある障害者施設「わらしべの里」の理事長と、シンガポールから一年間ボランティア研修に来ていたシャアリー・カリッドさんが「日本の障害者とシンガポールの障害者との交流ができれば」という話し合いから始まったものでした。

私も実行委員の一人として、人員募集や医療体制を整えるための募金活動など、すべてを手作りで進めていったことは、後々の活動に大きな影響を受けました。

参加者は定員の50名を大きく上回り61名（うち車イス10名、その他の障害11名）と、参加費全額自己負担にもかかわらずこれだけの申し込みがあったことは、「障害を持つ人の旅行というものが、いかに困難であったか」と同時に、「私達はしっかりとした心構えと介護技術を身につけていなければ」と考えさせられました。

事実、栃木を出発してから現地での行動中も含め、ちょっとした状況の変化にも対応できなくなってしまったことは、反省すべき点であったと思います。

シンガポールの横顔と福祉

シンガポールは一年中「夏」という国で気温は毎日30度以上一日1～2回30分程度の雨が降るため、むし暑く、快適な国とはいえません。

しかし、「クリーン、アンドグリーン」という国の政策が徹底されており、大変清潔で、緑の美しい国です。また、公営住宅が非常に発達しており、人口の80%が入居しています。

これは、せまい島国に沢山の人を受け入れるには、という国家創立以来の考えだそうです。

しかし、中国人、マレー人、インド人とが住む多民族国家では、公営住宅にも上・中・下と料金も設備も大きく異なる、それぞれの宗教により年3回の正月がある、など日本とは大きな違いがあります。

アジアでは日本に次いでGNP第二位の国でも、障害者年金の支給や、車イスの給付の制度がないなど、物質の面ではまだまだのこの国ではボランティア活動が大変盛んです。

今回現地でお世話になったボランティアも学生から定年退職された方までと、年令、性別を問わず広範囲に広がっています。

現地の人は、「私達は、物の沢山ある日本とは違う。手と心の福祉なのだ」と言いました。

しかし、私達がプレゼントに持っていった中古の車イスを我さきにと取り合い、はしゃぐ姿を見て「日本のように物資が豊富であることは、やはり良いことなのだ、問題は、その限りある物質をどんな気持ちで使い、維持させていくかということだ」と考えるのでした。

現地ボランティアの仲間とともに

自分自身の翼

日頃、障害を持つ人と会う機会が多い私にとって今回の研修はいろいろな意味で勉強になりました。

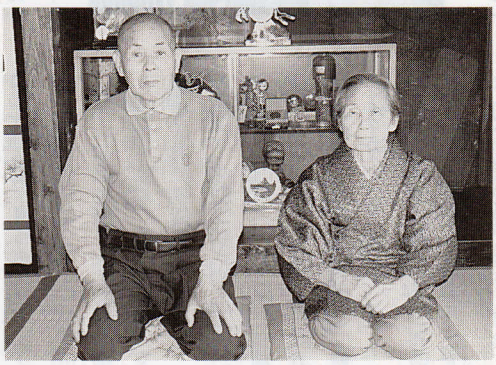
しかし、すぐに現場で生かせるか、と聞かれれば良い返事はできません。互いの経済的問題人的問題、その他が大きく異なる国、そしてそれらの影響を極めて受けやすい「福祉」という分野は、もっと時間が過ぎて結果が見えてくるものだと思います。

そして、その時にこそ今回の研修での経験が、しっかりとした「力」として身についているよう努力していきたいと考えています。

最後に、今回の研修の主旨にご賛同くださり、町障害者施設睦作業所に設置した募金箱への寄付金、その他沢山のはげましのお言葉をいただき、本当にありがとうございました。

お達者カップル

⑳壬生下馬木 清水甚市さん トシさん



清水甚市さん（八十四歳）と妻のトシさん（八十四歳）の健康の秘けつは、毎日の散歩です。近くを黒川が流れるのどかな田園地帯が、甚市さん夫婦の散歩コースです。

ここは黒川との係りが深く時には洪水に悩まされ、戦前に同地区本郷の堤防が壊れたときは一番の大水となり、福和田橋の南のくぼ地が、まるで湖のようになったそうです。また、水不足をどうにかしようと、峯山（現在嘉陽が丘ふれあい広場）の下にトンネルを通し、黒川の水を引いて下馬木用水（明治五年完成）を作りましたが、その工事のほねおりといったら大変だったと亡くなったお婆さんが話していたそうです。どこの家でも屋敷に面して用水が流れ、お茶わんを洗ったり、洗濯をしたり、魚も取れたそうで、「井戸の水のようにきれいだった」と甚市さんは話していました。

トシさんは、石橋町上台の橋本家から昭和三年に嫁がれ、今年で六十二年目になられます。五人のお子さんに十人のお孫さんと子宝にも恵まれ、魚、野菜が大好きです。甚市さんの好きな食べ物は、そばや魚、肉です。それ以外のだいこんやにんじん、なっぱなど、たいがいのものは嫌いだったが、年とってからいつの間にか食べられるようになったということです。

文芸

短歌

文化協会
文芸部選

店頭に旬なく並ぶアスパラも
　春ともなれば春の彩もつ　　出川小千代

しまい湯に一日の疲れいやすとき
　鉄橋をわたる終電のおと　　曽篠登志子

俳句

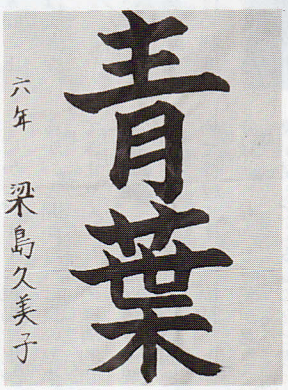
梅見茶屋吊し茶釜に湯がたぎる　　粂川　綾子
音なべて呑みしんしんと夜半の雪　　秋山　せん
啓蟄や新装成れる珈琲館　　佐藤　淑子
木の芽山トンネル多き野岩線　　城下　町雄
犬つれて走る少女の黒髪の
　左右にゆれて暮るる野の道　　篠原　マサ
名にし負ふ奥州三春の滝ざくら
　地にふるるまでしだれて咲けり　　諸岡婦美子

私の作品

—稲葉小学校—

「けん盤ハーモニカを吹く友だち」五年　坂田　洋子

六年　小野口理恵



六年　梁島久美子

「サツマイモほり」五年　大場　将之

私の家族

「僕の家族」

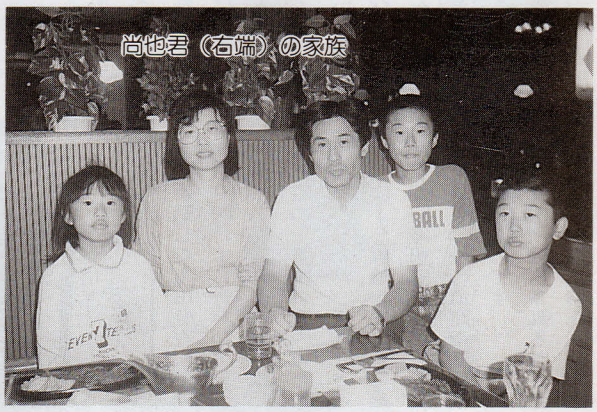
藤井小学校六年　米沢　尚也

ぼくの家は、両親と兄と妹とぼくの5人家族です。

「おはよう。」

と言う明るいあいさつから一日が、始まります。父は、とまりの仕事です。だから、夜いないことが多いので少しさびしいです。

ぼくの兄弟は　ちょっとした事でよくけんかします。だいたいは、ふざけっこからけんかになります。それでいつも母にしかられます。でもいざと言う時は助け合います。もし、だれかが、熱を出したりするとみんなでかん病してくれるので熱もすぐさがります。ぼくの家はけんかをしますが、思いやりのあるとてもいい家族です。


尚也君（右端）の家族

「私の家族」

藤井小学校六年　中村　里子

私の家族は、お父さん、お母さん、おばあちゃん、おねえちゃんが2人と私で六人です。

簡単に、家族の紹介をします。

お父さんは、毎朝六時に、家を出て、会社に行きます。

お母さんは、おいしい朝ごはんを作ってくれます。

里子さん（左端）の家族

おばあちゃんは、家の庭のそうじをしています。

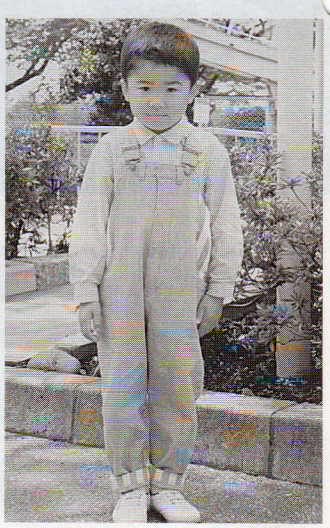
おねえちゃんとは、時々けんかをしますが、すぐ仲直りをします。でも、けんかをしている時は、おねえちゃんなんかいない方がいいなどと思ってしまうこともあります。でも本当は、おねえちゃん達が大好きです。

私は姉妹の中で一番小さいので、妹がほしくなることがあります。妹がいたら、きっとすごくかわいがると思います。

私の家族は、みんな少しは、欠点もあると思うけど、私は、そんな家族が大好きです。

チビッ子アルバム

増田圭吾（けいご）ちゃん（上通町）



昭和六十年八月三十日生まれ（四歳）

（父）増田悦勇さん

（母）〃　孝子さんの二男

お母さんから一言

健康で明るく素直に、そして意志の強い子に育ってほしい。

石川珠里（じゅり）ちゃん（右9歳長女）
辰徳（たつのり）ちゃん（左6歳長男）
寛典（ひろのり）ちゃん（中央10か月次男）

（父）石川達夫さん

（母）〃　弘子さん（東原）

お母さんからの一言

お姉ちゃん、お兄ちゃんとは年が離れてしまったけど、三人いつでも仲よく健康に育ってほしいな！

消防技術向上を目ざして

ポンプ操法大会を行う

消防技術の向上を目ざした、町消防団（梁島安男団長）の第九回ポンプ操法大会が、四月二十二日、町総合運動場において行われ、自動車ポンプの部で第二分団第一部が、小型ポンプの部で第二分団第五部が、ともに二年連続優勝を成し遂げました。

この日は、あいにくの雨模様となりましたが、団員たちは指揮者の号令により、全員が俊敏な動作で真剣に日頃の訓練の成果を競い合いました。

大会結果は次のとおりです。

▼ポンプ車の部

優　勝　第二分団第一部（神永・熊倉・伊藤・神長・葭葉）

準優勝　第三分団第一部（藤栄・鈴木・大森・浜野・篠原）

三　位　第三分団第五部（野口・福田・福島・中山・大城）

▼小型ポンプの部

優　勝　第二分団第五部（小島・小久保・梁島・中嶋）

準優勝　第三分団第三部（斉藤・斉藤・斉藤・瓦井）

三　位　第三分団第二部（朝日・広沢・斉藤・大垣）

腹話術で交通安全教室

山田　章巡査（右）と
ケンちゃんです。よろしくね。

栃木警察署壬生幹部派出所の山田　章巡査は、昨年三月に赴任されて以来、町内の保育所や小学校、老人会などで、「腹話術」をいかしたユニークな手法による交通安全教室を行っており、たいへん好評です。

この教室は、山田巡査と相方である人形のケンちゃんが「わかりやすく、おもしろい」会話を通して交通安全を呼びかけるもので、「自治会などからも依頼があれば出かけていきます」と話していました。

ご依頼の方は、壬生幹部派出所（☎八二―〇一〇五）へ。

新しい上田駐在所が完成

移転新築した上田駐在所の開所式が、四月十日行われました。

今まで宇都宮亀和田栃木線と上田街道の十字路の東の道路沿いにありましたが、老朽化と道路拡張により敷地が狭くなるため、宇都宮亀和田栃木線に沿って東へ二五〇ｍの道路南側に移転新築したものです。

同駐在所に勤務される月井盛雄さん（巡査長、33歳）は「とてもいいです。車の地ひびきもなく、今までとは全然違います」と新しい駐在所の感想を話していました。

新一年生に黄色い帽子を贈る

明るい社会づくり壬生支部（松本徳郎支部長）では、新入学児童にと黄色い帽子計五五六個を町教委を通じて寄贈されました。

ご寄付

ありがとうございました

社会福祉協議会寄付者

○金一〇、一二九円
壬生町非核宣言文をうたう会様

○金一、〇四九円　渡辺寅八様

○金二九、六二五円
童謡を歌う集い一同様

○金三、〇〇〇円（十二回）
栄町老人クラブ様

○金四三、七〇〇円
壬生町カラオケ歌謡会様

六月の納税等

・**町県民税（一期）**
納期限七月二日

・**国民年金（三期）**
納期限六月二十九日

納税はお早めに！……

まちのうごき

5月1日現在

総人口	39,595人（＋62）
男	19,572人（＋ 4）
女	20,023人（＋58）
世帯数	11,385世帯(＋93)

（ ）内は前月比